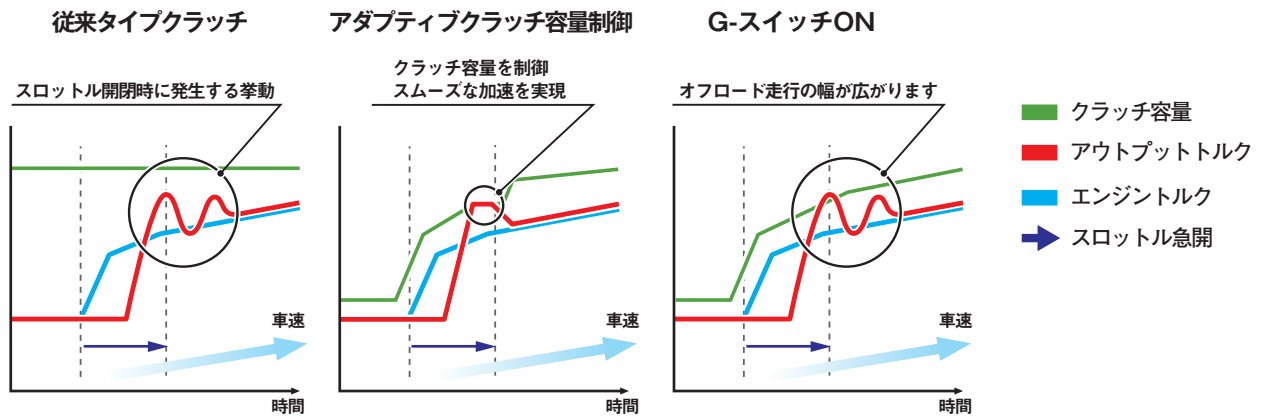


## ●アダプティブクラッチ容量制御

アダプティブクラッチ容量制御は、走行状態やモード選択などにより、エンジントルクに対するクラッチ容量を最適に制御するシステムです。これは、「VFR1200X」にも採用している制御システムです。

### ■アダプティブクラッチ容量制御イメージ図



## ●G-スイッチ

使い勝手や、路面状況などに対応して、“G-スイッチ”のON/OFF操作で、ライダーの好みによる走りが可能です。“G-スイッチ”がOFF状態の時には、急なスロットル操作によりエンジン出力の変化によって生じる車体挙動を低減するために、クラッチ容量をエンジントルクに追従させて最小限にとどめています。これにより、低速でUターンする時などでも、スロットル操作に対する車体挙動を極力減少させ、安心感をもってターンすることが可能です。また、スロットルの急操作による車体挙動の変化を低減させることで、ツーリングなど長距離走行におけるライダーの疲労低減に貢献しています。

これに対して、“G-スイッチ”がON状態の時には、エンジントルクに対するクラッチ容量に余裕を持たせ、オフロード走行時のアクセル操作で車体姿勢を立て直す場合や、後輪をスライドさせる場合など、取り回し性の向上に寄与させています。



■Gスイッチと後輪のABS解除スイッチ